## 環境基本方針



## 基本姿勢

清水建設及びグループ企業は、「環境負荷の少ない事業活動」と「環境の創造と修復」を、 全ての事業活動の営業、研究開発、設計、調達、施工、改修、解体の各段階で実践し、 顧客の価値創造と社会の持続的発展に寄与する。

## 行動指針

- 1. SDGsの達成に貢献する以下に関連した目標を定め取り組む。
  - (1)地球温暖化防止(エコロジー・ミッション)
  - (2)省資源·資源循環
  - (3)生物多様性保全
- 2. 目標達成に資する以下の施策を実施する。
  - ・建造物のライフサイクルにおける省エネルギーと再生可能エネルギーへの転換
  - ・廃プラスチックをはじめとする廃棄物の削減と有効利用の促進
  - ・生物多様性の保全・指標化に向けた活動促進
  - ・環境課題解決と事業競争力強化に資する技術研究開発
- 3. 環境マネジメントシステムの継続的改善とその活用によって、環境法令を順守し、 汚染の防止に努める。
- 4. 顧客との対話による環境技術の採用促進、環境ボランティア及び支援活動等、事業内外でのコミュニケーションによって価値創造と社会の発展に寄与する。
- 5. 環境教育等により、環境意識向上と知識習得に努める。
- 6. 当社及びグループは、本方針を認識し、気候変動をはじめとする環境関連事業リスクの最小化と、機会の最大化を目指す。

2025年4月1日

清水建設株式会社

取締役社長新村達也